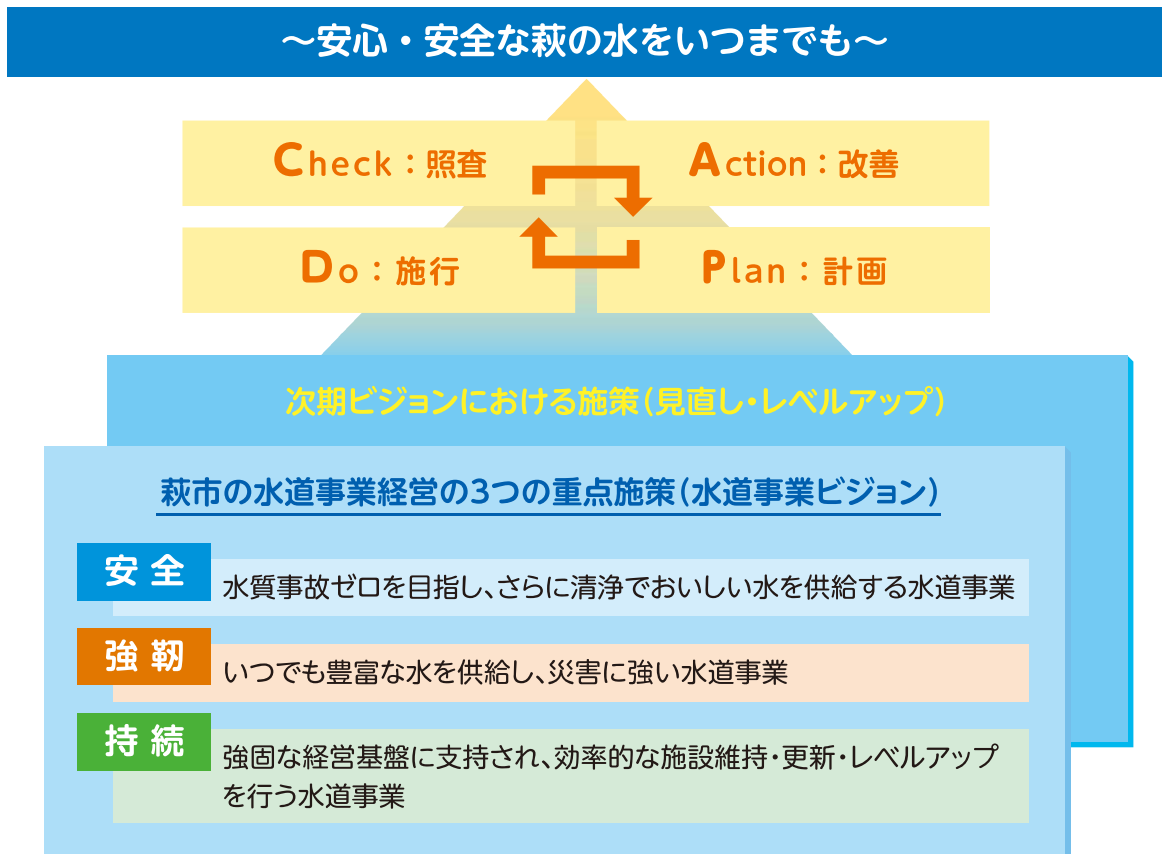


1. 基本理念と重点施策

本市は、未普及地域の解消、浄水設備など各施設の整備、簡易水道事業等の統合などにより、安定した給水を行ってきました。一方で、水需要の減少に加えて、老朽化した施設の更新などの問題を抱えています。

このような状況においても、ライフラインとしての強化を図り、安定して安全な水道を供給していくために、『～安心・安全な萩の水をいつまでも～』という基本理念のもとに市民の皆様の理解と協力をいただきながら、よりよい水道へ成長していきたいという願いと想いを込めて、水道事業を進めていきます。

また、将来のあるべき姿としての基本理念に向かって、3つの重点施策の柱をかけた、事業を推進していきます。



2. 施策目標

1) 目標の設定方針

現在の状況を把握するため、平成29年度の水道統計値を基にPI（業務指標）の算定を行いました。

各施策に対しては、計画期間内に達成すべき数値目標を5年後と10年後に対して、設定します。次期計画を策定する時点で、この施策目標は、その時の事業の進捗状況や、目標達成の割合などを考えて、見直しを行うことに使います。

2) 数値目標の設定

(1) 安全

水質事故ゼロを目指し、さらに清浄でおいしい水を供給する水道事業

目標1-①：クリプトスポリジウム対策

クリプトスポリジウム等による断水措置（PIなし 単位 [-]）

項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	目標の内容
クリプト等による断水措置	0	0	0	現状維持

目標1-②：鉛給水管の解消

鉛製給水管率（PI：A401 単位 [%]）

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
鉛製給水管率	26.0	21.0	16.0	0	≒10ポイント 低下

目標1-③：水源の保全

水源の水質事故数（PI：A301 単位 [件]）

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
水源の水質事故数	0	0	0	0	現状維持

(2) 強靱

いつでも豊富な水を供給し、災害に強い水道事業

目標2-①：安定した水の供給

幹線管路の事故割合、管路の事故割合 (PI: B205、B204 単位ともに [件/100km])

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
基幹管路の事故割合	0	0	0	0	現状維持
管路の事故割合	0	0	0	0	現状維持

目標2-②：震災対策の状況

配水池耐震施設率、管路の耐震化率、基幹管路の耐震化率(PI:B604、B605、B606単位ともに[%])

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
配水池耐震施設率	4.7	37.4	45.1	43.1	耐震化(更新)
管路の耐震化率	11.6	14.3	17.6	8.8	耐震化(更新)
基幹管路の耐震化率	21.4	25.5	32.4	16.6	耐震化(更新)

目標2-③：災害対策訓練実施の状況

災害対策訓練実施回数 (PI: B210 単位 [回/年])

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
災害対策訓練 実施回数	2	2	2	1	現状維持

(3) 持続

強固な経営基盤に支持され、効率的な施設維持・更新・レベルアップを行う水道事業

目標3-①：施設維持及び更新の状況

法定耐用年数超過設備率・管路率、漏水率 (PI：B502、B503、B110単位ともに [%])

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
法定耐用年数 超過設備率	45.6	50.0	50.0	43.5	現状維持
法定耐用年数 超過管路率	14.6	25.4	30.5	12.1	更新による 超過率の抑制
漏水率	18.3	13.3	8.3	3.9	≒10ポイント 低下

目標3-②：経営基盤の安定状況

経常収支比率 (PI：C102、単位 [%])

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
経常収支比率	111.9	100%以上	100%以上	111.4	現状維持

目標3-③：建設副産物の有効利用状況

建設副産物のリサイクル率 (PI：B306 単位 [%])

PI項目名称	現 状 (平成29年度)	目 標 令和6年度 (5年後)	目 標 令和11年度 (10年後)	全国のPI度数 分布中央値	目標の内容
建設副産物の リサイクル率	99.6	99.6	99.6	35.6	全量有効 利用化